

第21回 青少年健全育成剣道大会

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

はまがわ
たいかい

浜川体育館



21世紀を担うのはみなさん：橋本支部長



今日は竹刀（マイク）を持って

平成十六年六月五日、浜川体育館で群剣連高崎支部及び群馬支部の共催で第二一回青少年健全育

成剣道大会 通称浜川剣道大会が開催されました。昨年度成人式を迎えたこの大会。

あれからあつと言つ間の一年が過ぎた。昨年度の成人式大会は群馬郡の選手たちが他の行事の予定で多くの人が参加できず、ちよいつと寂しかった大会でした。でも今年はまだ群馬郡から多くの選手として審判先生方が参加してくれました。出場選手たちの数は四百六十余名です。今大会の進行は倉本先生が執り行いました。

開会式では橋本高



4席独占金井道場：一人かくれているわ



勝った負けたは時の運：中島先生

十一世紀を担う立派な人になつてください。みなさんの健闘を祈ります。」と挨拶されました。そして中島県連会長先生も今年観戦だ。挨拶で

道は剣の理法による人間形成の道です。最後まで礼法を守り相手を敬う心を育て、二

第16号
発行場所 石原町
高崎市 武道館内
発行責任者 高崎支部
剣道連盟 高崎支部
広報担当 上條

「今日のご飯を食べるに、手をきたせ。本日は食べない方がよい。満腹だと動物



中島道場同朋決戦：左竹内右今井

的感覚が鈍るんだ。しかし剣道でやはり大切なのは先程の橋本支部長の挨拶のとおり礼儀だ。勝った負けたは時の運。それよりも常に努力をす

め述べられました。また今年も後援いただいた高崎中央ライオンズクラブ駒込会長さんが次のように挨拶されました。「勝負には必ず勝ち負けがあります。仮に負けたとしても、それはそれでまた相手に対して感謝が必要です。負けたのはどうしてなんだろうと振り返る貴重な機会を与えてくれるからです。そしてそれ



負けても感謝：駒込会長挨拶

4席独占

小学男子6年の部

金井道場 (山崎・増野・鈴木・新井)



中学3年男子の部 中島道場 (竹内・今井)

団体基本技 群馬雷鳴館A 城田・得居)

連覇



らいめいかん：純白の子士たち

一回り大きくなるのです。みなさん頑張ってください」 選手宣誓です。昨年度の5年生男子の部の覇者、金井道場の山崎選手が大きな声でみんなを代表して行いました。そして公開演武日本



左：堀越 右：群馬

剣道形は高崎支部から発心館の堀越豊錬士六段が打太刀に、そして金井道場群馬敏雄錬士六段が仕太刀で登場です。堀越先生はお父上から引き継いだ発心館道場を勤めをもつ傍ら懸命に運営されております。

また群馬先生も毎日お隣の県の長野市までお勤めする忙しい中、金井道場で子どもたちの剣道育成に尽力されております。そして両道場とも両師指導のもと優秀剣士を輩出していることは云うまでもありません。

御二方とも前日はやはり高崎武道館で互いに調律に次ぐ調律です。そして繰り返し調律です。そして本番。多くのみなさんが見守る中、だれしも緊張



十分に動いて：相河先生

張しまくってしまいませよ。でもお二方ともじつくり落ち着いてお見事な日本剣道形演武を披露していただきました。堀越、群馬先生大変ごころうさまでした。

ムが昨年に続いてまた頑張り優勝の快挙。白の胴着に大きな声選手たちのバランスの良い演武が評価されました。個人戦の部は男女共にそれぞれ道場が活躍を見せてくれました。そ

審判の先生方は全て胴着姿です。打ち合わせに際し相河審判長先生が「親御さんたちも最近は大変目が肥えてきております。十分に動いて頂き見誤りのないようにお願いします」と述べられました。

試合は小学3年生までの子どもたちで構成されるチームの基本技試合と小学4年から中学3年生までの男女別個人戦が行われました。基本技の部では雷鳴館道場Aチー

の中で金井道場、昨年男子5年の部では優勝から三位まで3人入賞の快挙でしたが、今年はどうですか？小池監督が声を掛けてくれました。「今年もお陰様で・・・」と、なんと！またもしてやったりか男子6年の部。今年度は三位2名を含む四席独占の快挙です。そしてやはり中島道場です。中3男子の部でも四席独占だ。両道場ともすごい結果です。小学の部では男子5年齋川、女子5年下谷、6年井上、中学女子の1年原沢など各選手昨年に続く連続優勝。また中2女子で市川が優勝を果たしました。



群馬郡の選手達も大会を盛り上げてくれました。基本技の部で宮崎道場が準優勝、小5女子の部でも同道場は二位に山崎そして三位に田村が入賞。また中学女子3年の部では小池、塚越の決戦やら

閉会式の後恒例の錬成会が行われました。広い体育館に一杯に広がって、普段知らない子どもたちと一緒に初めての先生方に思いっきり懸かっていく。これもまた子どもたちにとつては大変勉強になったことと思います。きっと君たちも数年も



中3女子真道館同題同士の決戦 右：小池 左：塚越

第21回青少年健全育成剣道大会 結果

基本技の部

①群馬雷鳴館A ②錬心館宮崎道場 ③高崎警察剣道教室A ④新高尾剣道クラブ

男子の部

- 小学4年生 ①久保(中島) ②松浦(中島) ③佐藤智(須田) ④岡本(高剣教)
- 小学5年生 ①齋川(中島) ②高橋洋(中島) ③青木(須田) ④常磐(箕郷剣教)
- 小学6年生 ①山崎(金井) ②増野(金井) ③鈴木(金井) ④新井(金井)
- 中学1年生 ①藤田(長野郷) ②城田紘(高松) ③永田(佐野) ④佐藤空(塚沢)
- 中学2年生 ①住谷(倉淵) ②岩崎(豊岡) ③川山(第一) ④藤木(笠井)
- 中学3年生 ①竹内(大類) ②今井(高南) ③城田駿(高松) ④得居(高松)

女子の部

- 小学4年生 ①田村美(宮崎) ②三浦(上効)
- 小学5年生 ①下谷(中島) ②山崎奏(宮崎) ③田村英(宮崎) ④角田(発心館)
- 小学6年生 ①井上(新高尾) ②下平(真道館) ③西澤(中央) ④佐野(金井)
- 中学1年生 ①原沢(須田) ②飯塚(中尾) ③戸塚(倉淵) ④岡田(須田)
- 中学2年生 ①市川(片岡) ②原田茉(倉淵) ③原田実(倉淵) ④清水(榛名)
- 中学3年生 ①小池(倉淵) ②塚越(倉淵) ③山崎琴(群馬中央) ④高橋麻(中尾)

手際良く：倉淵中のみなさん



たてばこの体育館でこんどは元に立って後輩たちを育てていくのかもね。またそのようになること本心に期待したいものです。稽古が終わった後のかたづけには中学生が協力してくれました。特に倉淵中の生徒さんは広い体育館の床掃除を進んでしてくれました。普段の姿勢がにじみ出ているような気がしません。見ている私達も

すがすがしい気持ちにさせてもらった。また来年この浜川の体育館でお会いしましょう。

女子団体 **中尾** 男子団体 **高松**
 ☆☆☆ともに頂点連覇☆☆☆
 男子個人 **竹内**(大類) 春夏連覇
 女子個人 **市川**(片岡) 初カッパ
 一年生 **岡田**(豊岡) 準優勝



男子団体優勝：高松中のみなさん

生は最後の試合です。健闘を祈ります。と述べられました。頑張ってください。と述べられました。小敵とも決してあなどらず平常心をもち、頑張ってくださいます。剣道支部長が「真剣もてばみな互角。小敵とも決してあなどらず平常心をもち、頑張ってくださいます。」と述べられました。



小敵ともあなどらず：橋本先生

予想はできません。団体戦はほぼ予想どおりの布陣になりました。まず男子は他チームを圧倒して高松中が、大類中が決勝へ上り詰め春の決戦の再現です。大類中も春よりもパワーアップして高松中に挑

成十七年度高崎市中学校総合体育大会剣道大会が開催されました。市内の中学の剣士たちが数多く出場しました。特に三年生はこれまでの辛苦の練習の集大成です。開会式では大会会長の寺尾中学校長先生が「四月の春の大会で私は初めて剣道の試合をライブで見ました。静・動の動きが剣道の中にある。真剣なみなさんの戦いに感動しました。今日も普段の成果を十分発揮されるよう頑張ってください。特に三年



剣道ライブ感激した：寺尾校長先生

平成十七年七月十八日 寺尾中体育館で平



女子団体優勝：中尾中のみなさん

選手宣誓です。中尾女子キャップ高橋さん「正々堂々と戦います」と大きな声で宣誓しました。今大会のポイントはその夏の夏に続きそして今年の春に続き男子高松、女子中尾の連覇なるかというところでした。そして個人戦は上位陣だれが登ってきてもおかしくはない。

ました。しかし僅かの差で高松の連覇を許してしまいました。つぎは女子です。こちらも春の大会の再現です。常勝といってもよい中尾中対するは春の挽回をねらう片岡中の決戦です。片岡中は武道館に通ってパワーアップ。ここではほんの余談ですが、倉賀野中や寺尾中も武道館に通ってパワーアップしてこの



男子個人戦入賞者のみなさん：今井、竹内、得居、飯塚（左から）

輪ももつともつと大きくなるような気がします。さてもとへ戻りましょう。中尾中も大きく成長しているようにみえる。技が達者になって抜け目がなくなってきたように思えます。試合結果は中尾が圧

大会結果	
男子団体	①高松 ②大類 ③片岡、高南
女子団体	①中尾 ②片岡 ③高南、一中
男子個人	①竹内(大類) ②得居(高松) ③飯塚(高松) 今井(高南)
女子個人	①市川(片岡) ②岡田(豊岡) ③稲沢(一中) 金澤(片岡)



女子個人戦入賞者のみなさん：市川、岡田、稲沢、金澤（左から）

気は早く 心静かに 身は軽く
 目は明らかに 技は激しく
 北辰一刀流 千葉 周作のことば



中体連夏季剣道大会

平成17年度高崎市中学校総合体育大会

内は知り尽くしているから互いの得意技お小手打ちに注意を払いながら共に隙をうかがいます。中



一進一退 竹内：左 得居：右

倒しました。それでも片岡も副将金澤快心の面二本勝ちするなど意地も見せました。この男女4チーム県大会へ出場です。個人戦です。男子は春に続いて大類中の竹内選手と、・・おっとこれも余談になります。竹内選手先に税金の作文コンクールにかなりの優秀作品に選ばれその作文が群馬県の税金の関する冊子の中に大きく掲載されておりました。えんぴつペン？を持たせてもなかなかやりませんよ。・・戻ります。対するは高松中の得居選手。ともに中島道場で同じ釜の飯をたべている仲間です。互いに手の

盤膠着状態の中、竹内や遠間から思い切った面を繰り出す。これに審判旗が高揚し一本。そのまま試合が決せられました。女子です。技の多彩で群を抜く片岡中市川選手と豊岡岡田選手が上がっ

てきました。岡田選手はまだ一年生ですが、須田道場で培った剣道で早くも中学上位陣へ突入です。試合は市川選手がお小手を二本奪取し貫禄勝ちしました。これからも二人の決戦は見られることでしょう。このほか上位に入れなかった選手にもおやこの選手はと目を引く選手が多かったです。勝負は時の運また次回頑張りたい。講師で橋本支部長が「この暑さの中勝

ち抜いたみなさんはおのれに・相手に勝ちました。どうぞ県大会そして日本一を目指して頑張ってください。」と述べられ併せて「着装の乱れは心の乱れ十分注意して欲しい」と指導されました。



市川選手に挑戦 岡田：右

七月三十一日から三日間榛名町アリーナで第四七回群馬県中学校剣道大会が開催されました。高崎市の大大会で選抜された選手たち総勢男女合わせて四十七名が出場いたしました。



コート決勝対池田線 市川：右

県大会へワークしますよ。団体男子女子とも決勝トーナメントへ進出できず個人戦女子の部片岡中市川なんとベストエイトです。

りまの部でや

けられます。こんななか、高崎のみなさんはどのよう

初日は日曜日でしたからもう応援ギャラリーで観覧席は足の踏み場もありません。第一日は個人戦が行われました。県大会になるとレベルがやはり相当高くなります。高校生にも引けを取らない選手がもう数多く見

かなかなか勝てなかつた選手

よ。片岡中の市川選手。なんと四勝もしてしかも相手をみな強豪。多彩な技を駆使してベスト8になりました。惜しくも破れてしまったコート決勝対池田戦(邑楽千代田中)も全く引けは取っておりませんでした。惜しい立ち合いです。

大会出場のみなさんと戦績	
団体男子	高松中 予選リーグ2戦1引分1敗
監督 水出	選手 得居、須賀、飯塚、丸山、城田駿、西野、城田桓
	大類中 予選リーグ3戦1引分2敗
監督 永井	選手 新井、吉井、中澤、元村、竹内、甘田、梅香家
	団体女子 中尾中 予選リーグ3戦1勝2敗
監督 新井	選手 中島、須藤、竹田、清野、高橋、岩崎、吉田
	片岡中 予選リーグ3戦3敗
監督 新井	選手 市川、宇田川、須藤、野中、金澤、原口、中里
個人男子	竹内 (大類) 3勝 飯塚 (高松) 1勝
	坂本 (中尾) 1勝 中嶋 (八幡)
	吉井 (大類) 2勝 植原 (一中)
	今井 (高南) 2勝 得居 (高松) 1勝
	吉澤 (八幡) 中澤 (中尾)
	城田 (高松) 2勝 中島 (高南)
個人女子	岡田 (豊岡) 庭屋 (倉賀野) 2勝
	上野 (一中) 須藤 (中尾)
	小幡 (寺尾) 稲沢 (一中)
	中島 (高南) 金澤 (片岡)
	加藤 (長野郷) 和田 (倉賀野) 1勝
	高橋 (中尾) 1勝 市川 (片岡) 4勝

きたことでしょうか。ご苦労さまでした。

が多かつたようですが県の大会の晴舞台に一試合だけでも、それは立ってのだからみんなの青春の一時を輝いたものにしたと思います。団体戦は残念ながら予選リーグで男女とも結果が出ず決勝トーナメントへ進むことができませんでした。



05インターハイ群馬県大会



女子団体

健大

地元前橋商業

勢い止まらず



明日へ繋ぐ：健大副将今井攻める

六月二五・二六日の二日間、ぐんま武道館で平成十七年度剣道インターハイ県予選大会が開催されました。先月には高校総体があったばかりなのに時の経つのはホントに早い。インターハイ、野球でいえば甲子園大会のようなものでしょうか。多くの選手たちが照準をこの大会に合わせていることとは間違いありません。三年生はこの大会がそれぞれの高校剣

道の集大成だ。先月の高校総体は二日間のスケジュールでしたが、インターハイは二日間で選手たちにとっては過密スケジュールです。そうそう先月の高校総体では高崎のみなさんが大活躍をしました。この大会も大いに期待して二階観覧席東に陣をとりました。

初日は団体戦です。男子女子の順で行われましたが先ずは女子の模様を記すことにしよう。まず第二試合場では高崎勢同士高女対高崎北です。次鋒中堅戦を制した高女でしたが副将と大将が駒

を落とし辛勝です。北高は高女を苦しめ善戦です。この二振り



高女藤木左：高北矢内右（副将戦）

の二振り

して動きが不調の訳ではないが相手村上に面と小手を喫す。次鋒新井も延長戦に持ち込むも面に下る。中堅岡田熊谷戦。もうもう前商が周りも含めてさらにのつてしまった。目に見えない前商の勢いが頂点に。岡田この勢いに飲み込まれてしまった。この時点で勝負が決してしまいましたが、副将今井と大将中根次回へ繋ぐための意地を示し、両者とも引かず勝負を分けました。こうしてかくも健大無念な想い。でもこの無念、チームとして引き継ぎ次回に活かして欲しいと考えます。

戦強豪常磐高と対戦。肉弾戦だ。先鋒と中堅を失ったものの次鋒南が気を吐き一勝。副将、大将も一向に引かず常磐を苦しめた。北高惜敗でした。農



決勝に臨む健大選手たち

男子団体準決で太甚戦
女子個人初入賞
中根 (健大高崎)
農大二高
ともに 三位のメモリー

手は小兵ながら技達者な南澤選手。お小手を奪われるがその後2本取り返し南澤を排した。以下快勝の途で大将中根はも

大ニ高は飛ばします。対桐生南高戦はなんとオール二本勝ちの完全試合。勢い加速し利根実業、高崎工業を退け準決勝で強



気を吐いた高北南選手：右

大会結果		
【団体戦男子】		
① 前橋西高	② 前橋高	③ 農大二高
		③ 常磐高
【団体戦女子】		
① 前橋商業高	② 健大高崎	③ 常磐高
		③ 太田商業高
【個人戦男子】		
① 須永 (前西)	② 赤石 (前高)	
③ 天海 (常磐)	③ 納谷 (前商)	
【個人戦女子】		
① 佐藤 (沼田)	② 松波 (常磐)	
③ 高橋 (前西)	③ 中根 (健大高崎)	



善戦の農大二高選手たち

豪前橋西と対戦。先鋒渡辺前西関を相手にすばらしい小手面技をきめるが、ジワジワと小手技を二本決められ惜敗。次鋒植原は戸塚の面に下る。中堅平賀はいきなり諸手突きをいただくが面を取り返し対。副将今井は延長に持ち込んだが前西桜井の引き面に下る。大将千波須永互いに面を奪い合い延長へ。千波引き小手のすばらしいのがだが審判旗は動じず。そのうちに一瞬であった。何の防御もできないくらいに素早い面技が千波に跳びました。まさに千波選手の息を吐いたときのと思われるような面技だ。前

戦で前西須永と対戦し前半に切れの良い小手技を決めました。もしやして。でも優勝候補の須永なかなかその実力は・・・後半戦面を捉えられ振り切られてしまいました。高の上段星野選手3勝もして4回戦です。常磐の天海選手と対戦。天海選手は体のがっちりした選手。がっちりした体では負けない星野大きな体から面を振り下ろして攻



高工鈴木選手：対須永戦

西須永選手見事であった。農大二善戦したが終始木目の細かい技を出し続け、た前橋西高に僅かに及びませんでした。結局この前橋西が決勝で前橋高校と対戦、4-0で圧勝しました。

二日目個人戦です。記憶に残るそれぞれの一戦を紹介しよう。まずは男子高工鈴木選手、二回



高崎高校星野選手大活躍

めまず。しかし後半戦天海の小手技が決まってしまいました。でも星野選手奮闘でした。農大千波前西の高橋選手と対戦です。千波一本先取するも粘られ二本を取り返えされてしまいました。星野、千波それぞれ高崎勢最高位4回戦進出でした。男子決勝は前西須永と前高赤石選手で争われました。延長戦遠くから打ち込んだ須永の連続の面打ちが決まり須永が優勝しました。



高崎東市川選手：応援する狩野監督と仲間

続いて女子です。県総体でトップランナーになった農二角田選手第一試合場二回戦で松波(常磐)と対戦。この選手非常に底力のある選手。角田ようようと攻め込めず延長



戦へ。角田こごとと打って出たところ松波もこごとと小手にでる両者の渾身の技のぶつかり合い。松波の小手に審判旗が高揚した。同じ第一試合場



健大中根(右) 高女山田綾

ねていく内に風格が出てきました。チームとしても久々の三回戦。狩野監督も気が気でない。相手はこれまた常磐選手。勢いに乗ってきた市川選手だが松波選手の冴える小手技に勝負が決まってしまいました。そして一山選手今回も活躍しベスト8入り。またまた常磐松波と対戦。同じ試合場で高崎の選手を次々と破っ



今大会も活躍高工一山選手

てきた松波に何とかしてと善戦をする。この一

決勝戦は中根を破った松波と沼女佐藤選手です。今度は佐藤が松波の技のつきたところを連続の引き面打突その内の一本が評価され佐藤選手が試合を決めました。上位戦では技の尽きたところの攻めの有り様が勝負を左右したようでした。

した。中根次に前商熊谷選手と激戦。熊谷選手優勢の中延長に次ぐ延長。我慢のなか温存していた集中力を延長三回目で爆発得意の面技をきめた。準決勝第一からのあの松波と対戦。松波選手は本当に旨い選手だ。相手の技の尽きたところは決して逃がさずしかける。この準決勝でも・・・延長戦中根素早く引き面でさがる。それを素早く追って中根の体制わずかに整わずを察しそこへ飛び込み面。これが決まってしまいました。中根選手惜しかったが三位入賞です。多野藤岡地区で右に出る選手のいなかった中根。高校の舞台に立つてまだ3ヶ月。これからもっともっと輝く舞台が期待できそうです。

群馬県社会人剣道大会

七月二四日高崎市浜川体育館で剣道高崎支部主催で第三八回群馬県社会人剣道大会が開催されました。例年この大会は中央体育館で開催されておりましたが、今年度は

この日を譲りました。所変わればなんとかで、大会準備はこれまでと勝手がちよいと違いました。前日からの大会準備は許されず早朝から支部員二十名余りが朝早くから会場の準備で

会は県下の剣道好き二二〇名余りが出場しました。予選リーグのある少なくとも2回は勝負を楽しめるこの大会六十歳以上の選手六名が参加しております。開会式です。大会

揮され社会人らしく堂々とそして真剣になれば人間みな互角、真正面から勝負に挑んで頂きたいと思ひます。健闘を祈りま

い。「前島先生はNTT群馬剣道部の始祖です。今日も多くの後輩が活躍いたしました。選手宣誓です。団体で連続優勝している沼田尚修館の武藤キャップが大き

れました。剣道家でもある愛妻とそして子どもたちもそろそろ剣道を始めたようです。まさに剣道一家の大黒柱です。お二方早朝より会場に入り入念に最後の微調整をされて

男子個人 高崎支部◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

小笠原 俊介 連続カッブ

団体一部 沼田尚修館 連覇ならず

柏川 剣道部 ◆初栄冠◆



連覇へ跳ぶ小笠原(左)：対藤多戦

も知られません。今大会は県下の剣道好き二二〇名余りが出場しました。予選リーグのある少なくとも2回は勝負を楽しめるこの大会六十歳以上の選手六名が参加しております。開会式です。大会

揮され社会人らしく堂々とそして真剣になれば人間みな互角、真正面から勝負に挑んで頂きたいと思ひます。健闘を祈りま

い。「前島先生はNTT群馬剣道部の始祖です。今日も多くの後輩が活躍いたしました。選手宣誓です。団体で連続優勝している沼田尚修館の武藤キャップが大き

れました。剣道家でもある愛妻とそして子どもたちもそろそろ剣道を始めたようです。まさに剣道一家の大黒柱です。お二方早朝より会場に入り入念に最後の微調整をされて

ました。剣道家でもある愛妻とそして子どもたちもそろそろ剣道を始めたようです。まさに剣道一家の大黒柱です。お二方早朝より会場に入り入念に最後の微調整をされて

関先生が立ち上げられた大会です。第一回大会で私も参加し優勝させて頂いたことを覚えてお

群馬の元気を持ち帰りたい：前島先生

の注目ポイントです。続いて日本剣道形の演武です。今回演じてくださったのは打太刀錬士七段篠均史さんと仕太刀錬士七段下山豊さんです。篠さんはこの大会でも優勝経験のある経歴の持ち主です。下山さんはまだ若いのに先に七段審査を一回でももの見事に合格さ



尚修館武藤キャップ

第38回

ました。さで試合が始まりました。今大会は係員に市内中学生が多く協力し



剣道形右篠七段左下山七段



桑原(左)面に押される

ていただきました。やはり大人の大会とはいえず子どもたちの協力なくしては運営ができません。子どもたちも普段とちがって大人の試合を見聞する。これがまた大きな稽古につながると思います。大人の大会ですから気合いの入った発声は館にこだまします。

さて支部のみなさんの活躍はどうだったでしょうか。支部期待の数人を追ってみた。まず壮年の部NTTの桑原選手。予選リーグで前橋の浦上選手と対戦。浦上選手は壮年組に入ったばかり。まだまだその動きには勢いがあります。またその動きをみて稽古十分と誰しもが見極められることができる。桑原、浦上選手の勢いのある技に抗しき

しまいました。支部の若手同士の対戦です。それぞれ予選リーグを抜け出した小笠原そして西山選手。互いに切れのよい小手技を繰り出すが時間内に決せず延長へ。・・・膠着状態のなか西山いずる瞬間小笠原の面技が跳んだ。これが決まり小笠原が上位へと進みました。



石田選手：藤多戦

れず惜しくも破れてしまいました。結局この浦上が壮年の部を制しました。男子個人の部高崎武道館の石田選手。順当に予選リーグを抜け出で渋川の藤多選手と対戦。この選手まだ若く動きがよい。石田なんとか押さえて延長戦へ持ち込むが思いも掛けぬ藤多の胴技。これが決まり石田惜しくも上位への道を若手に譲って

つぎに小笠原、伊勢崎の竹澤選手と対戦。これも延長戦で豪快な面技でしとめました。とうとう決勝です。連続優勝なるか小笠原。相手はNTTの堀越選手四十の大台に乗ってまずまず円熟味の増している選手と見える。決勝も時間内に決せず延長戦の戦いとなりました。小笠原思い切って遠間から飛び込み小手を打つ。打突後体が少し崩れてしまいました。審判旗が高揚し試合を決しました。小笠原選手昨年に続く連続優勝です。まだまだ若いから来年も再来年も好結果を期待したい。女子の部は今年団体戦はなく

個人戦のみとなりました。支部蒲公英の会斉藤、吉井さんが出場しましたが目を引いた剣風チームだ。聞くところによると安中署の警察官チームとのこと。この剣正会チームが見事沼田尚修館を排しその連覇を阻みました。決勝は同チームと粕川剣道部です。先鋒中堅とも譲らず互角で大将決戦です。粕川の大將猪熊選手は国体クラス選手だが試合は全くの互角で進展した。しかし歴戦さがあるを言ったのか剣正会大将藤多の思いきった面技にこそぞと出小手に打って出る。これが決まり審判旗が高揚。粕川剣道部初優勝です。剣正会も見事でした。団体二部は新里体協チームが優勝しました。



たんばば斉藤選手(右)

- ### 大会結果
- 団体一部 ①粕川剣道部 ②安中確氷剣正会 A ③沼田尚修館成昌会、北群馬渋川 A
 - 団体二部 ①新里体協 ②吉祥
 - 男子個人 ①小笠原(高崎支部) ②堀越(NTT) ③竹澤(愛武館) 藤多(北群渋)
 - 男子個人 ①浦上(群馬修道館) ②大濱(興武会) ③吉田(ルネサス) 杉山(修道館)
 - 壮年 ①関口(県武道館) ②西尾(宮崎道場) ③八子(新里)、増田(富士重工)
 - 女子個人

予選リーグを抜け出ることはできませんでした。団体の部です。名簿を見てオヤ初参加か？高商OBクラブ二チームも。高校現役チームが最近湿りがちのなか現役諸君へのエールにもなりますよね。撃剣高商復活をかけてOBも頑張っております。大丈夫だよ今年から根岸先生が母校に張り付いてくれます。きっと母校高商剣道部を復活させてくれることでしょう。さて上位には第一試合から沼田尚修館、安中確氷剣正会 A、第二試合から粕川剣道部、北群馬渋川 A が上がってきました。第一試合場の安中確氷剣正会チームは観覧の

今年も暑い夏だ。今日はお盆真っ直中です。終戦60年そして日航機事故から20年といういろいろ思い起こす。思い起こさなければ。夏の夏です。平和な日本そしてふるさと高崎。今こんな平和な夏があるとゆうことに心から感謝をしたい。夏もあとわずか。もう数日もすれば道場をかすむ風が本当にやさしく面金の外から語りかけてくれる季節になります。広報 上條



さっぱり笑顔：長井大会委員長

長井大会委員長が首頭を後かたづけが終了した後、今年も暑い夏だ。今日はお盆真っ直中です。終戦60年そして日航機事故から20年といういろいろ思い起こす。思い起こさなければ。夏の夏です。平和な日本そしてふるさと高崎。今こんな平和な夏があるとゆうことに心から感謝をしたい。夏もあとわずか。もう数日もすれば道場をかすむ風が本当にやさしく面金の外から語りかけてくれる季節になります。広報 上條

とり高崎駅ビルでささやかな打ち上げ会を開催し大会準備に労を抛出された支部のみなさんをねぎらいました。

- ### 当夏の行事予定
- 八月二七・二八日六・七段審査会
 - 高松市▼九月十七・十八日県高校剣道選手権(ぐんま武道館)▼九月十九日 一級審査会・小中学生錬成会(高崎武道館)▼九月二十日 初・二段剣道形講習会(高崎武道館)▼十月二日 初二段審査会(午前) 県中体連個人戦選手選考会(午後) 高崎武道館▼十月十日市民大会剣道大会(高崎武道館)▼十月三十日小学生総体剣道大会▼十一月三日群馬県少年剣道錬成大会(高崎市もてなし広場)▼十一月五日高校一年生剣道大会(ぐんま武道館)▼十一月十三日県民体育大会剣道大会(ぐんま武道館)▼十一月二十日西毛地区剣道大会(安中市)▼十一月二十三日高崎市スポーツ少年団剣道大会(高崎武道館)▼十二月四日道場連盟小学生剣道錬成大会(ぐんま武道館)▼十二月七日高崎支部忘年会(メトロポリタン高崎)